

報道関係者各位

長崎県佐世保市において「プラスチックごみ削減の推進に関する協定」を締結

浄水型ウォーターサーバーのレンタル事業を行うウォータースタンド株式会社（本社：埼玉県さいたま市、代表取締役社長：本多 均、以下弊社）は、2024年5月28日（火）に佐世保市（市長：宮島 大典）、佐世保市教育委員会（教育長：陣内 康昭）及び佐世保市水道局（局長：中島 勝利）と「プラスチックごみ削減の推進に関する協定」を締結しましたので、お知らせいたします。



（左より、佐世保市教育委員会教育長 陣内康昭様、佐世保市長 宮島大典様、弊社九州支社長 小岩利光、佐世保市水道局長 中島勝利様）

■佐世保市長 宮島 大典様コメント

このたび、佐世保市と市教育委員会と市水道局は、ウォータースタンド株式会社とプラスチックごみ削減の推進に関する協定を締結する運びとなりました。

ウォータースタンド株式会社は、企業理念として、プラスチック資源循環や気候変動といった社会課題解決に貢献することなど、環境問題への取り組みに強い関心を持たれている企業で、企業のビジョンとして、マイボトルを携帯する新しい文化を創り、環境問題に取り組むことを表明されています。

本市では、ゼロカーボンシティ実現に向けたプラスチックごみの問題や、昨今の異常気象などによる小中学校の児童・生徒に対する熱中症対策など、一自治体としての取り組みに難しさを感じていました。

そのような中、同社の取り組みを知ることになり、直接問い合わせを行うとともに、本市の環境に対する取り組みを説明したところ、共感ならびにご賛同いただき、今回の連携協定を締結する運びとなりました。

同社は、全国の自治体と 88 の協定を結んでいます。うち九州では、福岡、佐賀、鹿児島県の 5 自治体のみで、長崎県内では佐世保市が初めての協定締結となります。

本協定では、本市が抱える環境問題や熱中症対策への取り組みとして、マイボトルで給水できる「給水スポット」を市内の離島を除く小中学校に 66 台、市役所や地区コミュニティーセンターなど市の公共施設に 50 台、あわせて 116 台を設置する予定です。

この水道水を使用する「給水スポット」は、ミネラルウォーターなどに比べ、環境に及ぼす影響が小さいとされています。市水道局では、「給水スポット」を利用する取り組みのことを「水の地産地消」と表現しており、市民の皆さんに、地元の安全でおいしい水を飲んでいただくことが、「環境保全活動」にもつながるものだと考えております。

「給水スポット」の設置は、小中学校では熱中症対策として 6 月中に前倒して設置を行ない、令和 6 年 10 月ごろまでには終える予定です。本市では、「給水スポット」の設置を良い機会と捉え、市内全域で「マイボトル運動」を推進してまいります。マイボトルを持つことが当たり前という意識の醸成や、小中学生を対象とする環境保全に関する出前講座を実施するなど、環境問題へ積極的に取り組む先進都市として、今後、佐世保市を全国に PR していきたいと考えております。身近な取り組み「マイボトル運動」を、市民の皆さんと一緒に進めてまいります。

■協定の概要

本協定は、ペットボトル等の使い捨てプラスチック製品の使用を抑制するとともに、市民・事業者との連携による取組を広げていくことを目的とし、佐世保市、佐世保市教育委員会及び佐世保市水道局と当社とが連携協力の下、プラスチックごみ削減を目指して締結するものです。様々な主体と地球温暖化や海洋プラスチックごみ問題などの社会課題解決に向けて連携し、取組を拡大して参ります。

協定締結の下、マイボトル用給水機の活用や、使い捨てプラスチック製品の使用抑制およびプラスチックごみの削減推進の啓発事業の実施などを通じてライフスタイルの変革を呼び掛け、温室効果ガスの削減や環境汚染の防止等につなげて参ります。

■佐世保市の環境政策について

佐世保市は「佐世保市環境基本計画（2018～2027 年度）【2023 年中間見直し】」のもと、「豊かな自然と暮らしが未来にわたって続くまち」を望ましい環境像に掲げ、環境への負荷軽減や地球温暖化の原因とされる温室効果ガスの削減に向けた取組を実施しています。また、2022 年 2 月に地球温暖化の原因である温室効果ガスの排出量を 2050 年までに実質ゼロにすることを目指す「佐世保市ゼロカーボンシティ宣言」を行い、将来にわたって良好な地域環境を守っていくことを表明されています。

当社は、同市の宣言・計画に賛同し、使い捨てプラスチックの削減を通じて目標達成に貢献して参ります。

同市と当社は、地球環境問題が共に取り組むべき課題という共通認識の下、マイボトル利用環境の整備促進によるライフスタイルの変革を目的としてマイボトルに給水できるウォータースタンドを設置し、使い捨てプラスチックボトルの削減を通じて意識浸透と行動変容との両面で持続可能な社会の実現に向け協働して参ります。同時に、弊社のこれまでの知見を活用し未来の世代を含めて地域と一体で社会課題解決に寄与して参ります。

■ウォータースタンドについて

浄水型ウォーターサーバー「ウォータースタンド」は、ボトル不要でいつでもおいしい飲料水が使える利便性の高さ、運搬や使い捨て容器を必要としないエコな給水システムが支持され、子育て世帯を中心とした個人宅や、SDGs 達成に取り組む法人、大学などに支持されています。

・弊社の使い捨てプラスチックボトル削減に向けた取組


弊社は使い捨てプラスチックボトル 30 億本の削減をミッションに掲げ、佐世保市を含め全国の地方公共団体・教育委員会と「ボトルフリープロジェクト」を推進しています。弊社の「ボトルフリープロジェクト」は、誰もがアクセスできる水道水を活用し環境負荷が少ない給水スタンドを整備し、マイボトル活用を推進するものです。本活動を通じて、使い捨てプラスチック削減・CO2 排出抑制による気候変動の緩和と、水分補給による熱中症などの被害・健康増進による気候変動への適応の両立を実現します。この取組への協力を様々な組織・団体等に呼びかけながら、同様の取組を日本全国に拡大していきます。

・弊社の取組の事例掲載・受賞一覧

- ・かわさき SDGs 大賞 2023 特別賞「川崎市地球温暖化防止活動推進センター賞」
- ・令和 4 年度彩の国埼玉環境大賞「優秀賞」
- ・脱炭素チャレンジカップ 2022 「オルタナ最優秀ストーリー賞」
- ・令和 3 年度「リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰」受賞
- ・2021 年度日本子育て支援大賞
- ・農林水産省・消費者庁・環境省連携 サステナアワード 2020 伝えたい日本の"サステナブル" サステナアワードルーキー賞
- ・経済産業省関東経済産業局 中小企業の SDGs 取組事例
- ・国立環境研究所気候変動適応センター 気候変動適応情報プラットフォーム

■自治体との協定締結実績一覧

協定締結年月	自治体名	協定締結年月	自治体名	協定締結年月	自治体名	協定締結年月	自治体名
2019年 6月	さいたま市 (埼玉県)	2021年 6月	京大津市 (大阪府)	2022年 5月	上野村 (群馬)	2022年 9月	諏訪市 (長野県)
2019年 9月	蕨山町 (神奈川県)	2021年 7月	さいたま市教育委員会 (埼玉県)	2022年 5月	町田市 (東京都)	2022年10月	木更津市 (千葉県)
2019年11月	所沢市 (埼玉県)	2021年 8月	日野町 (滋賀県)	2022年 5月	浜松市 (静岡県)	2022年10月	行田市 (埼玉県)
2020年 1月	京都市 (京都市)	2021年 8月	上尾市 (埼玉県)	2022年 5月	二宮町 (神奈川県)	2022年11月	広島市 (広島県)
2020年 2月	鎌倉市 (神奈川県)	2021年 9月	島本町 (大阪府)	2022年 5月	山梨市 (山梨県)	2022年12月	塩谷町 (栃木県)
2020年10月	世田谷区 (東京都)	2021年11月	藤岡市 (群馬県)	2022年 6月	田川市 (福岡県)	2022年12月	坂東市 (茨城県)
2021年 1月	鎌倉市 (神奈川県)	2021年11月	岡山市 (岡山県)	2022年 6月	日野市 (東京都)	2022年12月	雷田林市 (大阪府)
2021年 1月	小田原市 (神奈川県)	2021年12月	直方市 (福岡県)	2022年 6月	横濱市 (神奈川県)	2023年 1月	蓮田市 (埼玉県)
2021年 3月	川崎市 (神奈川県)	2022年 1月	杉並区 (東京都)	2022年 7月	鉾田市 (茨城県)	2023年 1月	高川区 (東京都)
2021年 3月	藤沢市 (神奈川県)	2022年 1月	丹波篠山市 (兵庫県)	2022年 7月	佐倉市 (千葉県)	2023年 1月	一宮町 (千葉県)
2021年 4月	志摩市 (三重県)	2022年 1月	妙高市 (新潟県)	2022年 8月	川口市 (埼玉県)	2023年 2月	足立区 (東京都)
2021年 4月	*春日部市 (埼玉県)	2022年 3月	白岡市 (埼玉県)	2022年 8月	*熊谷市 (埼玉県)	2023年 2月	栗川町 (神奈川県)
2021年 4月	西宮市 (兵庫県)	2022年 3月	川崎町 (福岡県)	2022年 8月	小島玉市 (茨城県)	2023年 2月	札幌市 (北海道)
2021年 4月	尼崎市 (兵庫県)	2022年 3月	多摩市 (東京都)	2022年 8月	狛江市 (東京都)	2023年 2月	豊岡市 (兵庫県)
2021年 4月	吹田市 (大阪府)	2022年 3月	神崎町 (千葉県)	2022年 8月	茅ヶ崎市 (神奈川県)	2023年 3月	流山市 (千葉県)
2021年 6月	魚沼市・魚沼市教育委員会 (京都市)	2022年 4月	熊取町 (大阪府)	2022年 9月	東村山市 (東京都)	2023年 4月	坂出市 (香川県)
2021年 6月	渋谷区 (東京都)	2022年 4月	明和町 (三重県)	2022年 9月	小金井市 (東京都)	2023年 4月	唐津市 (佐賀県)
2023年 4月	鹿屋市 (鹿児島県)	2024年 3月	東大和市 (東京都)				
2023年 5月	横馬区 (東京都)	2024年 3月	豊岡市教育委員会 (兵庫県)				
2023年 5月	神奈川県	2024年 4月	芦田市 (埼玉県)				
2023年 5月	三郷町 (奈良県)	2024年 5月	佐世保市・佐世保市教育委員会・佐世保市水産局 (長崎県)				
2023年 6月	廿日市市 (広島県)						
2023年 6月	門真市 (大阪府)						
2023年 7月	かずみがうら市 (茨城県)						
2023年 8月	川越市 (埼玉県)						
2023年 8月	袖ヶ浦市 (千葉県)						
2023年 9月	滋賀県						
2023年10月	北本市 (埼玉県)						
2023年10月	開成町 (神奈川県)						
2023年11月	三浦市 (神奈川県)						
2023年11月	坂出市教育委員会 (香川県)						
2023年12月	米原市 (滋賀県)						
2024年 3月	御前崎市 (静岡県)						
2024年 3月	逗子市 (神奈川県)						

2024年5月31日時点 

【ウォータースタンド株式会社 概要】

代表取締役社長：本多 均 (ほんだ ひとし)
 本社：埼玉県さいたま市大宮区桜木町 4-463 (全国 62 拠点 2024 年 4 月末)
 設立：1969 年 3 月 資本金：5,000 万円
 事業内容：水道直結ウォーターサーバー「ウォータースタンド」・空気清浄機レンタル

【問合せ先】

ESG 推進室 担当：小野 (おの)
 TEL: 048-657-6731 e-Mail: pr@waterstand.co.jp
 コーポレートサイト <https://waterstand.co.jp/>
 サービスサイト <https://waterstand.jp/>